

## 運用開始のお知らせ

「スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」（以下「当ファンド」）は、2017年12月28日に運用を開始しました。ポートフォリオの状況等につき、以下のとおりご報告させていただきます。

### 当ファンドの基準価額と純資産残高（2017年12月29日現在）

ファンド	基準価額	純資産残高
スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）	10,000円	5.81億円
スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジなし）	10,000円	31.24億円

※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ 基準価額は信託報酬控除後です。

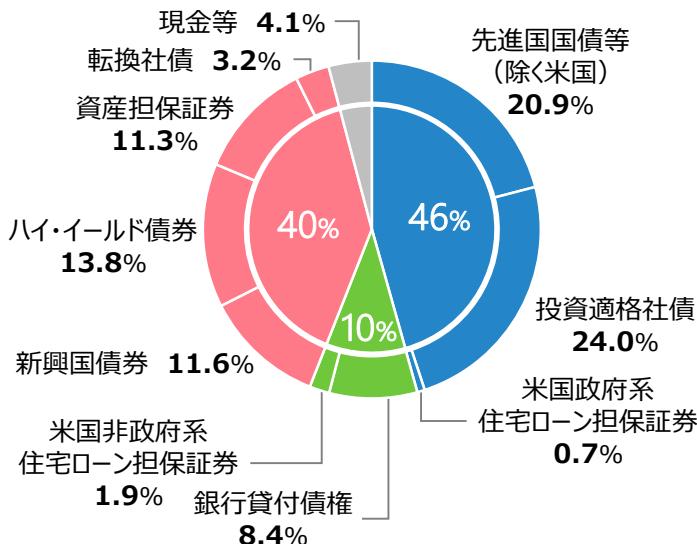
### ポートフォリオの状況（2017年12月29日現在）

- 当ファンドが主要投資対象とする「ストラテジック・インカム・ファンド クラスA（円建て為替ヘッジあり／円建て為替ヘッジなし）」のマスターファンド「ストラテジック・インカム・ファンド」（マニュライフ・アセット・マネジメント（US）LLCが運用、以下「マスターファンド」）について掲載しています。

## 1 ファンド全体の資産特性

指標	数値	指標の意味
デュレーション	2.9年	金利が1%変動した場合の債券価格の変動の度合いを示す指標です。 数値が大きいほど、金利変動に対する債券価格の変動率が大きいことを表します。 (例) デュレーションが5年の債券 金利が1%上昇 ⇒ 債券価格は約5%下落
直接利回り	3.8%	投資元本に対する毎年の利息収入を表す利回りです。
最終利回り	2.7%	債券を途中売却せず償還まで保有した場合の利回りです。

## 2 債券等種類別構成



### 高い信用力（高格付）の債券等

景気後退・低迷局面で魅力度が高まります

### 変動金利の債券等

金利上昇局面で魅力度が高まります

### 信用力は相対的に劣るが利回りの高い債券等

景気回復・安定局面で魅力度が高まります

※ それぞれの構成比率は、純資産総額に対する比率です。

※ 構成比率は端数処理の関係で合計値が100%とならない場合があります。

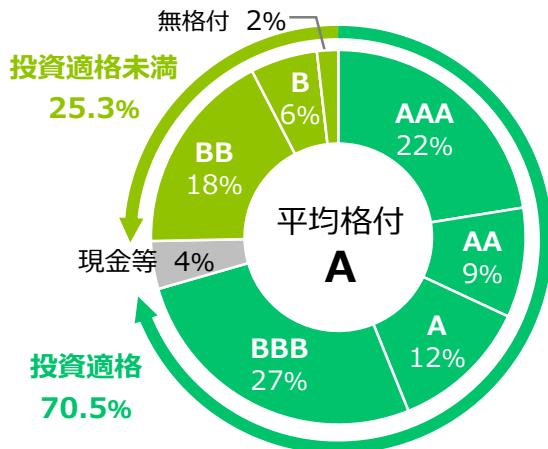
※ 債券等の種類に関する説明は、経済環境と各種債券等の一般的な関係について理解を深めていただくためのイメージであり、すべての経済環境や債券等にあてはまる事を保証するものではありません。

※ マニュライフ・アセット・マネジメント（US）LLCのデータをもとに、スカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

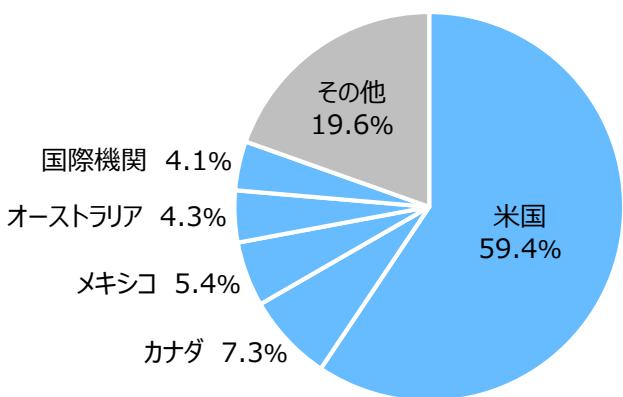
＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 3 格付構成



## 4 国別構成



## 5 通貨別構成

通貨	比率
米ドル	82.1%
先進国通貨（除く米ドル）	10.1%
新興国通貨	7.8%

- ※ それぞれの構成比率は、純資産総額に対する比率です。
- ※ 構成比率は端数処理の関係で合計値が100%とならない場合があります。
- ※ 通貨別構成比率は、為替取引によってはマイナスとなる場合があります。
- ※ マニュライフ・アセット・マネジメント（US）LLCのデータをもとに、スカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

## 今後の見通しと投資方針

## ■ 市場の価格変動性上昇に備え、慎重な運用を維持

世界経済は持続的な回復傾向にあるといえますが、各国の金融緩和政策が変更されつつあることや、地政学リスクの高まり、英国のEU離脱交渉の行方などが市場のボラティリティ（価格変動性）を高める要因になることも考えられます。こうした中、当ファンドでは短期的な市場変動による影響を抑えるべく守勢を固めた運用を維持する方針です。ただし、世界的な経済環境の改善が見られる中で、投資対象を慎重に選定しつつ積極的な投資も検討してまいります。

## ■ 金利上昇リスクに留意した投資対象の選別

各国の金融政策の状況を踏まえ、金利上昇の可能性が高まっている中で、ポートフォリオのデュレーションはやや短めとしつつ、各国の金融政策や経済状況に応じて機動的に調整をおこないます。

米国については、トランプ政権の政策が米国経済の拡大に資するものと考えますが、一方で潜在的な金利上昇圧力になると考えます。こうした中、ハイ・イールド債券については業種、格付、発行体の選別がより重要になると考えます。

CMBS（商業不動産担保証券）や、ABS（資産担保証券）などはリスク分散の観点から投資を継続します。

新興国については、国、格付、通貨によって格差が拡大すると考えており、投資対象を慎重に選定してまいります。

## ■ 米ドルの動向を注視

通貨に関しては、米国と他の主要国との金利差が縮小していくと考えられることから、米ドルの上昇トレンドは続かない可能性もあると考えます。こうした中、米ドル以外の通貨の比率の引き上げを選別的かつ慎重に検討してまいります。

当コメントは、市場環境および投資方針について、資料作成時点におけるマスターファンドの運用担当者の見通し等を記載したものであり、変更される場合があります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではなく、将来の運用成果等を約束するものではありません。

＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## ファンドの投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**

## 金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、流動性リスク

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## ▼ その他の留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。  
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

ご購入の際は、必ず**投資信託説明書（交付目論見書）**をご覧ください。

## お申込みメモ

申込	購入の申込期間	当初申込期間： 2017年12月1日から2017年12月27日まで 継続申込期間： 2017年12月28日から2019年3月5日まで ※ 上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。	決算・分配	決算日	毎年3月、6月、9月、12月の各5日 (休業日の場合は翌営業日)
	申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。		収益分配	年4回、毎決算時に原則として収益分配をおこなう方針です。 なお、第1計算期間の決算時においては収益分配をおこないません。 収益分配金の受取方法により「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の2つの申込方法があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	購入・換金申込受付不可日	申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けないものとします。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日		信託期間	設定日（2017年12月28日）から2028年6月5日まで
購入時	購入単位	販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。	その他	スイッチング	「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」の2つのファンド間でスイッチングができます。 ただし販売会社によっては、スイッチングの取扱いをおこなわない場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	購入価額	当初申込期間：1口当たり1円とします。 継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 (基準価額は1万口当たりで表示しています。)		課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA）および未成年者少額投資非課税制度（ジュニアNISA）の適用対象です。
換金時	換金単位	販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。			
	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。			
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。			

＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## ファンドの費用

## お客様が直接的にご負担いただく費用

購入時	購入時手数料	購入価額に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額とします。 <u>(上限2.7% (税抜2.5%))</u>
換金時	信託財産留保額	ありません。

## お客様が間接的にご負担いただく費用

保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	
	当該ファンド（a）	純資産総額に対して <u>年率0.7884% (税抜0.73%)</u>
	投資対象とする 投資信託証券 (b)	純資産総額に対して年率0.47% ※ 投資対象とする投資信託証券のうち信託報酬が最大のものを表示しています。 ※ 上記のほか、組入有価証券の売買時にかかる費用、ファンドの設立・開示にかかる費用等（監査費用、弁護士報酬等）、管理報酬等は投資対象ファンドが負担します。
	実質的な負担 (a+b)	純資産総額に対して <u>年率1.2584%程度 (税込)</u> ※ この値は目安であり、投資対象ファンドの実際の組入れ状況により変動します。
	その他の費用・手数料	
	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務にかかる諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。 これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。	

## 委託会社およびファンドの関係法人

- 委託会社 **スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社** [ファンドの運用の指図]
 

金融商品取引業者： 関東財務局長（金商）第2831号  
加入協会： 一般社団法人投資信託協会  
ホームページ： <http://www.soam.co.jp/>
- 受託会社 **三井住友信託銀行株式会社** [ファンドの財産の保管および管理]
- 販売会社 当ファンドの販売会社については【販売会社一覧】をご覧ください。  
[募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

## 販売会社一覧

商号等		加入協会
株式会社東京都民銀行	登録金融機関：関東財務局長（登金）第37号	日本証券業協会・一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社八千代銀行	登録金融機関：関東財務局長（登金）第53号	日本証券業協会

## 当資料の取扱いに関する留意事項

- ◆ 当資料はスカイオーシャン・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法にもとづく開示書類ではありません。
- ◆ ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクをともないます。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は、すべて投資者の皆さんに帰属します。
- ◆ 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外で購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- ◆ 当資料は信頼できると判断した各種情報等にもとづき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- ◆ 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータにもとづき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
- ◆ 当資料で使用している各指標に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指標の開発元もしくは公表元に帰属します。

＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。